

ニューズレター雪氷北信越

No. 14 平成2年7月11日

日本雪氷学会北信越支部発行

日本雪氷学会全国大会（十日町市）

まであと95日

北信越支部では講演予稿集のための広告掲載を募集しております。

お問い合わせは、

全国大会実行委員会 遠藤八十一 委員長

（森林総合研究所十日町試験場、TEL.0257-52-2360）

までお早めをお願いします。

目次

平成2年度支部総会・研究発表会・製品発表検討会報告／平成2年度第1回理事・幹事合同会議報告／学習会報告／学習会・見学会の案内

報告

日本雪氷学会北信越支部平成2年度総会・研究発表会報告

期日： 平成2年6月2日（土）12時45分より

場所： 長岡技術科学大学A講義室

参加者： 62名

平成元年度中村支部長の挨拶の後、平成元年度事業・決算が報告され、また、平成2年度事業計画案・予算案が示され、いずれも承認された。平成2年度の理事及び監事が次頁のように選出され、支部長、副支部長、幹事長が互選された。平成2年度全国大会（十日町市開催）の準備状況について遠藤八十一実行委員会委員長より、1992年長岡IGS（国際雪氷学会）シンポジウムについて中村勉開催地準備委員会委員長より、それぞれ説明があった。支部役員任期変更に関する提案があり、理事会にて具体的案を検討することとなった。最後にWPGM金沢大会（8/21～8/25）について、高瀬信忠副支部長より説明があった。

なお総会当日に機関誌『雪氷北信越』第5号が参加者に配布された。研究発表会では18件の講演があり、また製品発表検討会では2件の発表があり、活発な議論が続けられた。その後、大学内別室にて懇親会が開かれた。

役員

平成2年度北信越支部三役・理事名簿

支部長	中村 勉	防災科学技術研究所 長岡雪氷防災実験研究所長
副支部長	梅村晃由	長岡技術科学大学機械系教授
	高瀬信忠	金沢大学工学部教授
	対馬勝年	富山大学理学部教授
幹事長	早川典生	長岡技術科学大学建設系教授
理事		杉森正義 福井県積雪対策技術センター次長
阿部 勉	関越 ロードメンテナンス課 専務取締役	原 洋二 JR東日本新潟支社工務部長
岩井邦中	信州大学助教授	高見晋一 農林水産省北陸農業試験場 気象資源研究室長
遠藤治郎	新潟大学農学部教授	高野 誠 東北電力(株)新潟支店送配電部長
遠藤八十	農林水産省森林総合研究所 十日町試験地主任研究官	中尾正毅 防災科学技術研究所 長岡雪氷防災実験研究所室長
大熊 孝	新潟大学工学部教授	長井真隆 富山大学教育学部教授
尾山栄一	北陸電力株式会社工務部送電課長	前田博司 福井工業大学教授
栗山 弘	北陸建設弘済会理事	村山 実 新潟産業大学教授
後藤 蔵	長岡技術科学大学建設系教授	監 事
小林俊一	新潟大学 積雪地域災害研究センター教授	町田 誠 町田建設株式会社社長
下村忠一	建設省土木研究所新潟試験所長	渡辺成雄 元農林水産省林業試験場 十日町試験地主任研究官

理事幹事会

平成2年度第1回理事・幹事合同会議報告

平成2年7月7日(土)15時40分より、長岡技術科学大学建設系会議室にて、第1回理事・幹事会が開催された。まず、支部役員人選について役員名簿を確認した。次に、総会の議決に基づき、平成2年度事業計画の実行のための具体案を審議し、平成元年度と同様に、講演会・見学会・学習会を行うこととした。講習会については、積雪が充分確保できる場所で、できれば1泊で行うことも提案された。機関誌は、5号(6/2発行済)・6号を発行し、ニューズレターを隔月計6回発行することとした。なお、富山・石川地区見学会、福井地区学習会の案内が本号に掲載されている。

総会にて提案された支部役員任期について意見が交換され、来年度総会に向けて、具体案をまとめることとなった。

次に本年十日町市にて開催される日本雪氷学会全国大会について、遠藤実行委員長より準備の進捗状況の説明と、大会予稿集への広告募集について依頼があった。1992年長岡開催が決定しているIGSシンポジウムについては、中村国内準備委員会委員長より、ICE(IGSニューズレター)、雪氷(No.2)に掲載された案内の紹介があり、さらにIGSのリポート・シンポジウム事務局が7月16～18日に来長され、具体的な計画を相談する予定であることが報告された。

その他、雪氷の編集体制に関して意見が交換された。

学習会

福井地区第2回学習会のお知らせ

日 時：平成2年7月30日（月）13:30～15:30

場 所：福井県雪対策技術センター会議室

福井市春日 3丁目 303 (0776-35-2412)

話 題：(1) 雪害用水として芝原用水への期待と可能性について
福井県建設・雪対策技術センター 和田秀一主査
(2) 福井市における地下水と消雪用水の節減あれこれ

なお学習会は福井県雪技術研究会と共同主催で行います。

問い合わせ先：福井県雪対策技術センター 杉森 (0776-35-2412)

学習会

第6回富山地区学習会の報告

5月22日富山市科学文化センターにおいて、第6回富山地区学習会が行われた。講師の同センター石坂雅昭学芸員から各種の立体映像の作り方の原理について説明があり、次いで同センターに展示されている雪片、雪結晶の見学を行って、雪結晶の神秘さに見入った。その後、多目的学習室に戻って、偏光メガネが渡され、アルミ蒸着されたスクリーンに2台のプロジェクターから投影された映像が立体化されてゆく過程をそれぞれに体験した。参加者は7名と少なかったが、教育現場の担当者もあり、立体映像の迫力が今後の教育現場に導入されてゆくような夢を抱かせるものであった。

(対馬理事 記)

その他

『ニューズレター雪氷北信越』について

雪氷学会北信越支部では、支部会員への事業の案内や報告のために、今年度は毎奇数月10日前後に、ニューズレターを発行いたします。原稿を、下記の書式（できるだけワープロ原稿）で毎奇数月5日までに事務局にお送り下さい。

※書式 幅16.5cm, 1行：33文字, 行数：制限は設けないが手短に
字間：2.5mm, 行間：5.4mm

ニューズレターに関するお問い合わせは

長岡技術科学大学建設系 小池俊雄 電話0258-46-6000 内線6124 まで